

授業計画書（シラバス）

教科名	修了制作 I	曜日 時間	月～金曜日 9:10～15:50	担当教員名	中神 牧子
	前期指導案			後期指導案	
(年間 60回 授業日)	4月	各週月～金曜 21(プレゼンテーション)		10月	
	5月	各週月～金曜 12(チェック)		11月	
	6月	各週月～金曜 9(チェック)		12月	
	7月	各週月～金曜 7(中間講評)、14(卒制プラン発表)、16(修制説明会)		1月	
	9月	各週月～金曜 19(講評会)		2月	
方授 法業	(講義 ・ 実技)			(講義 ・ 実技)	
授 業 内 容	修了制作 I では、研究制作I・IIで進めた各自の研究テーマに基づいた、作品の検証とアイディアの展開から作品のオリジナリティをより深め、修了制作へと進んでいきます。学生1人に対して1名の教員がチューターとして常に指導を行い、その担当教員を中心に教授陣が作品のアイディアから技術的な面までサポートをします。また、制作アドバイザーとして、渋谷良治、当研究所顧問による助言も適宜行っています。前期の締めくくりの講評会では、6人の教授陣のほかに、外部より講師を招き、講評をしていただきます。この講評会で、いろいろな意見をもらい、次の作品制作に向けての指標になっていきます。また研究科では週に2回吹きガラス実習室での制作をする時間が設けられています。 ゲスト講師お2人によるプロフェッショナルアート演習を年4回ずつ行う。 4/21 プレゼンテーション 5/12 チェック 6/9 チェック 7/7 中間講評会 7/14 卒制プラン発表 7/16 修了制作説明会 9/19 前期講評会				
到 達 目 標	各自が、各々の研究テーマに基づき、作品の検証とアイディア展開を進め、作品として完成させる。				
成 基 績 準 評 価	出席状況/意欲的な研究態度/作品の完成度/スケジュール管理/成長度など				
留 意 事 項	アーティストステイトメント作成				